



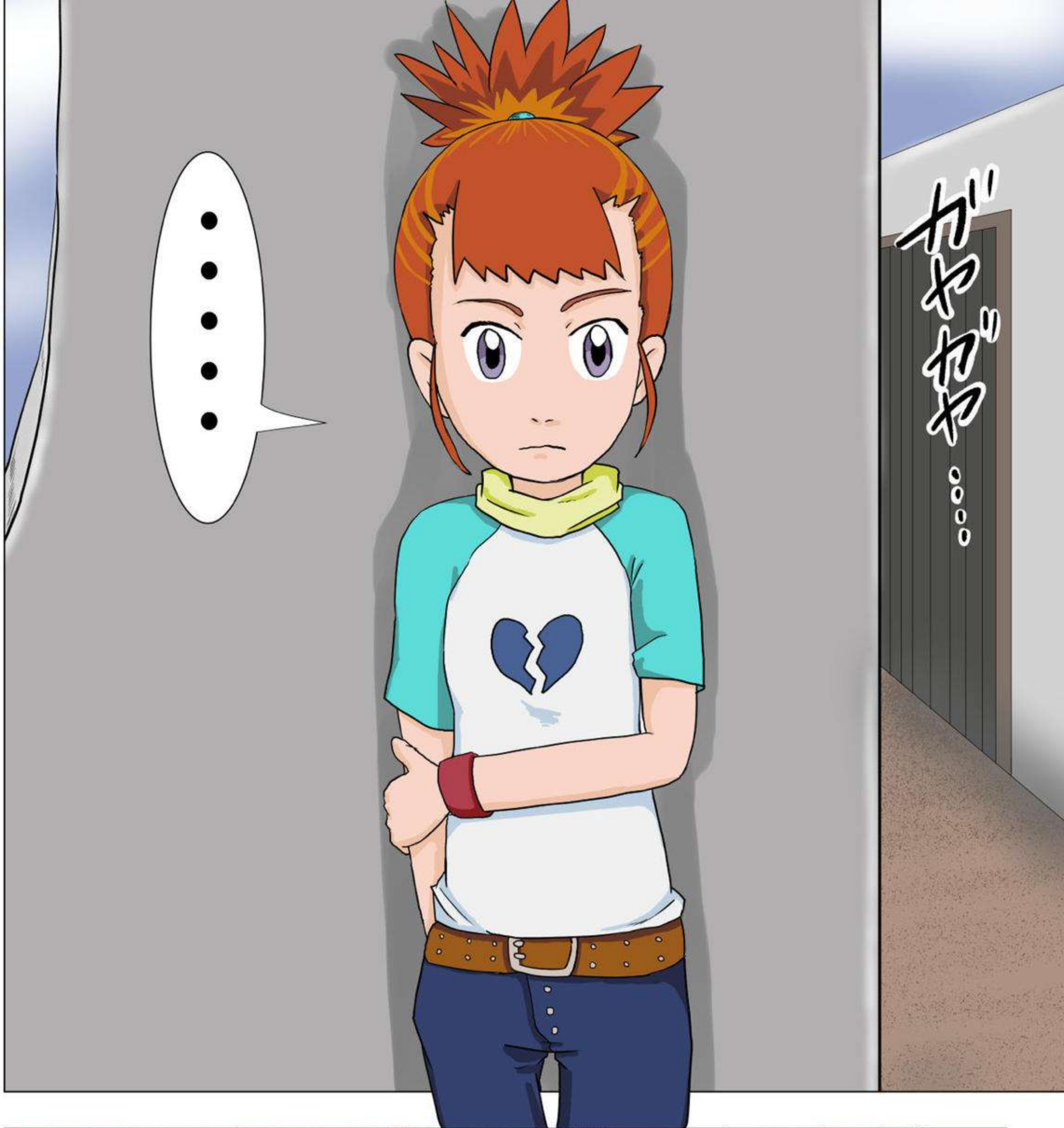
タイムマーズ

アルキ













タカトくん

ワン!



加藤さん

ジュリッ!



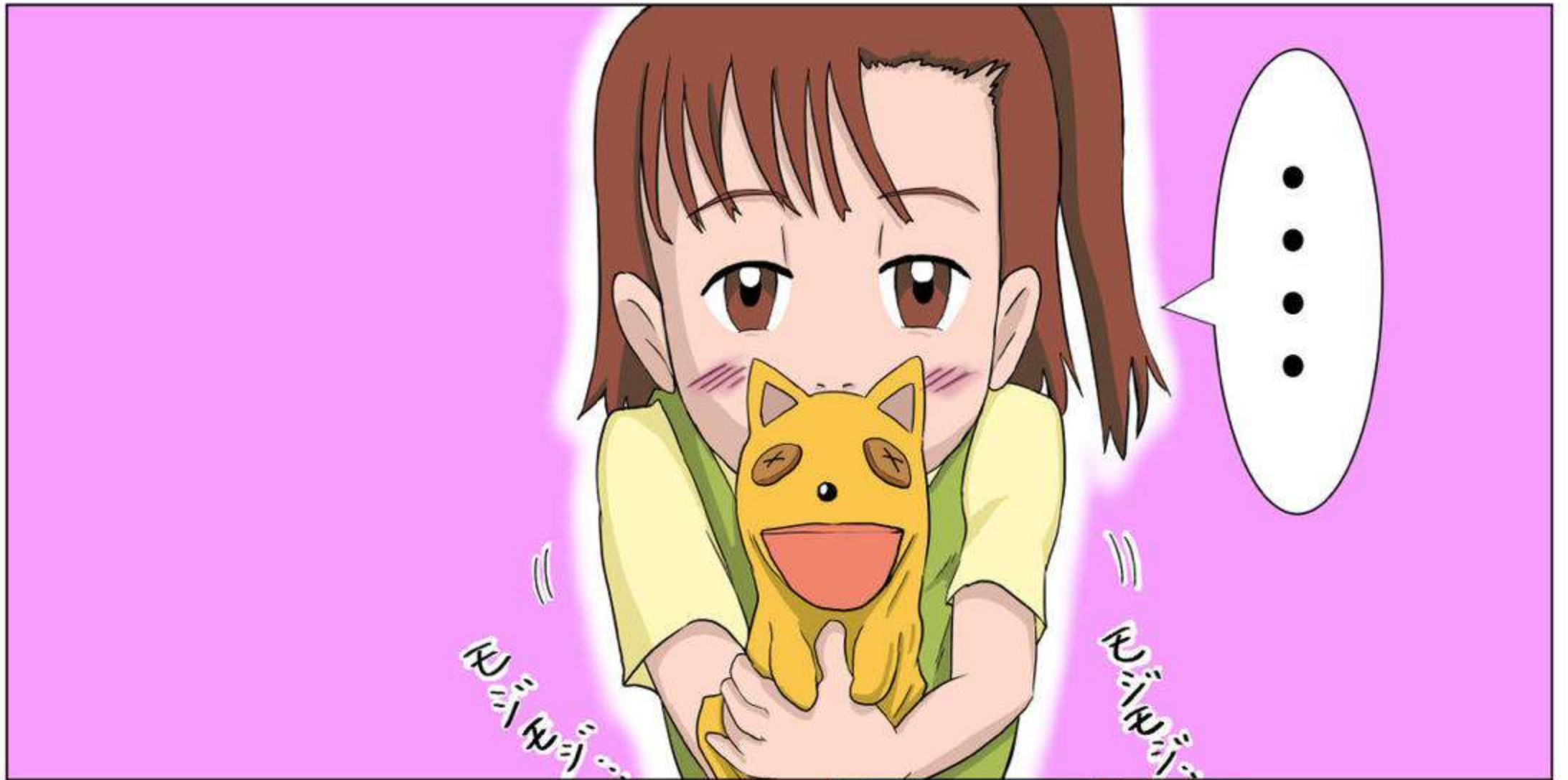
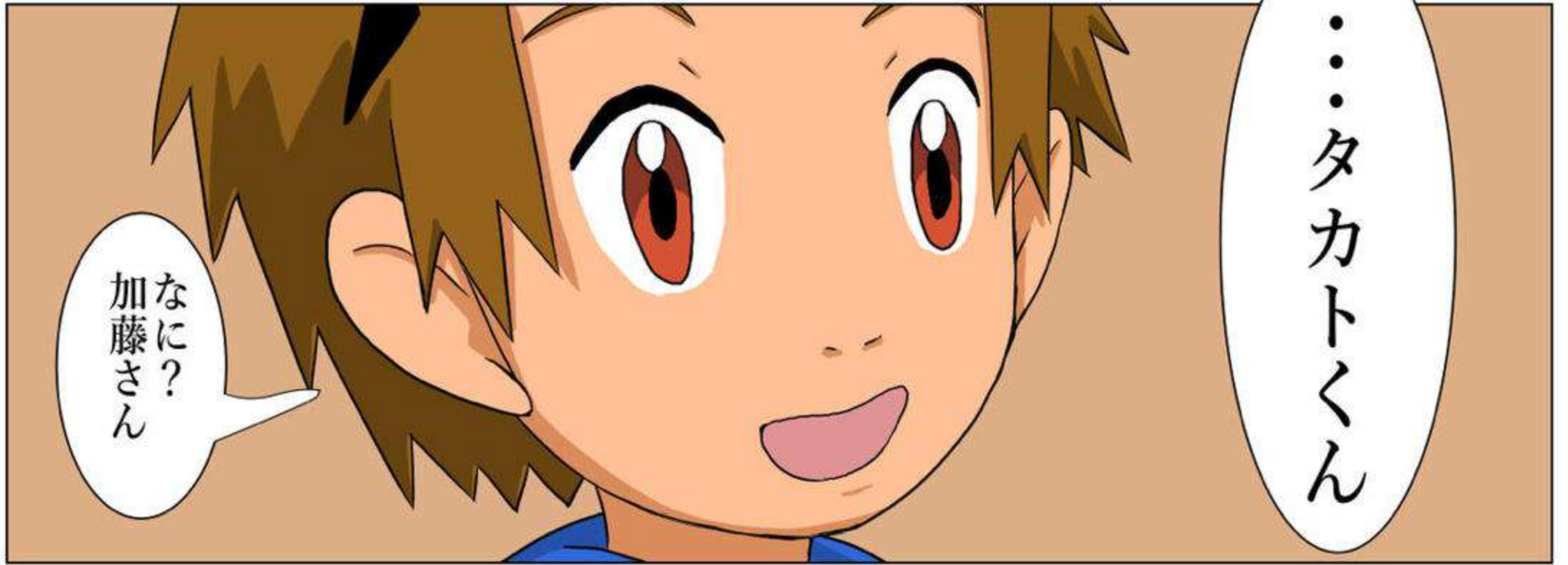
んッ

!

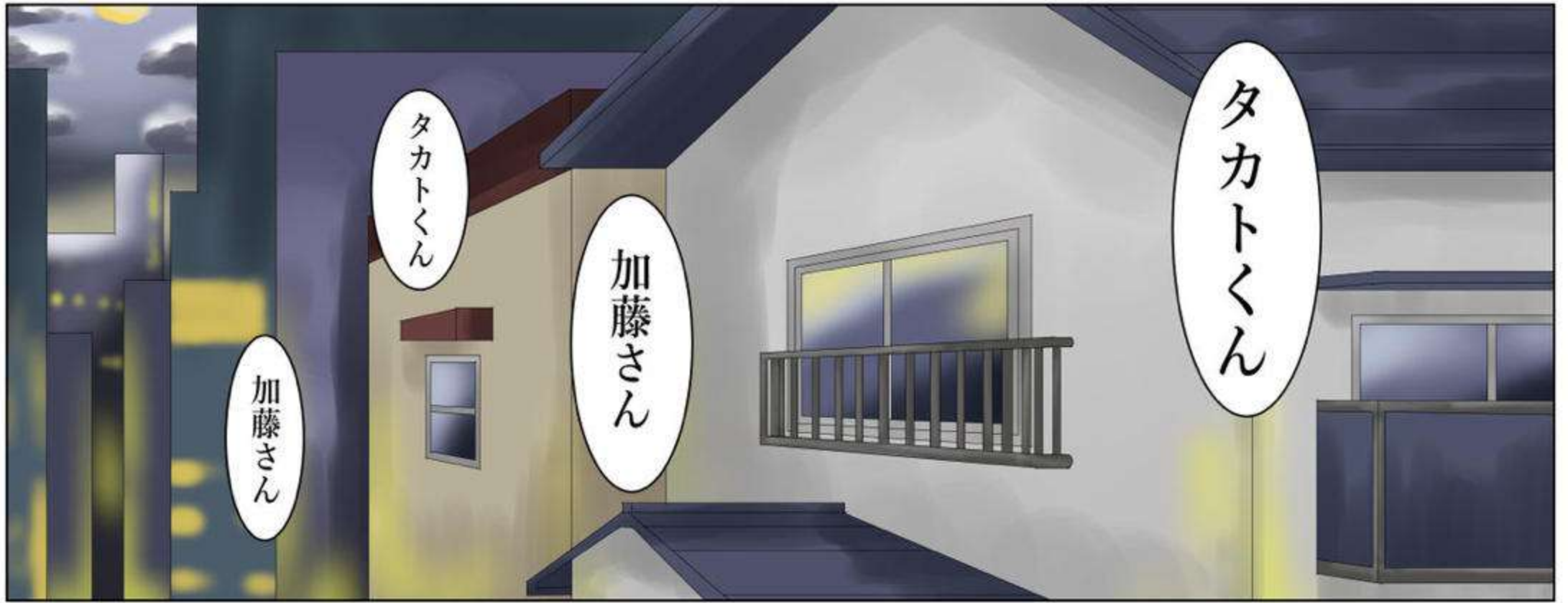














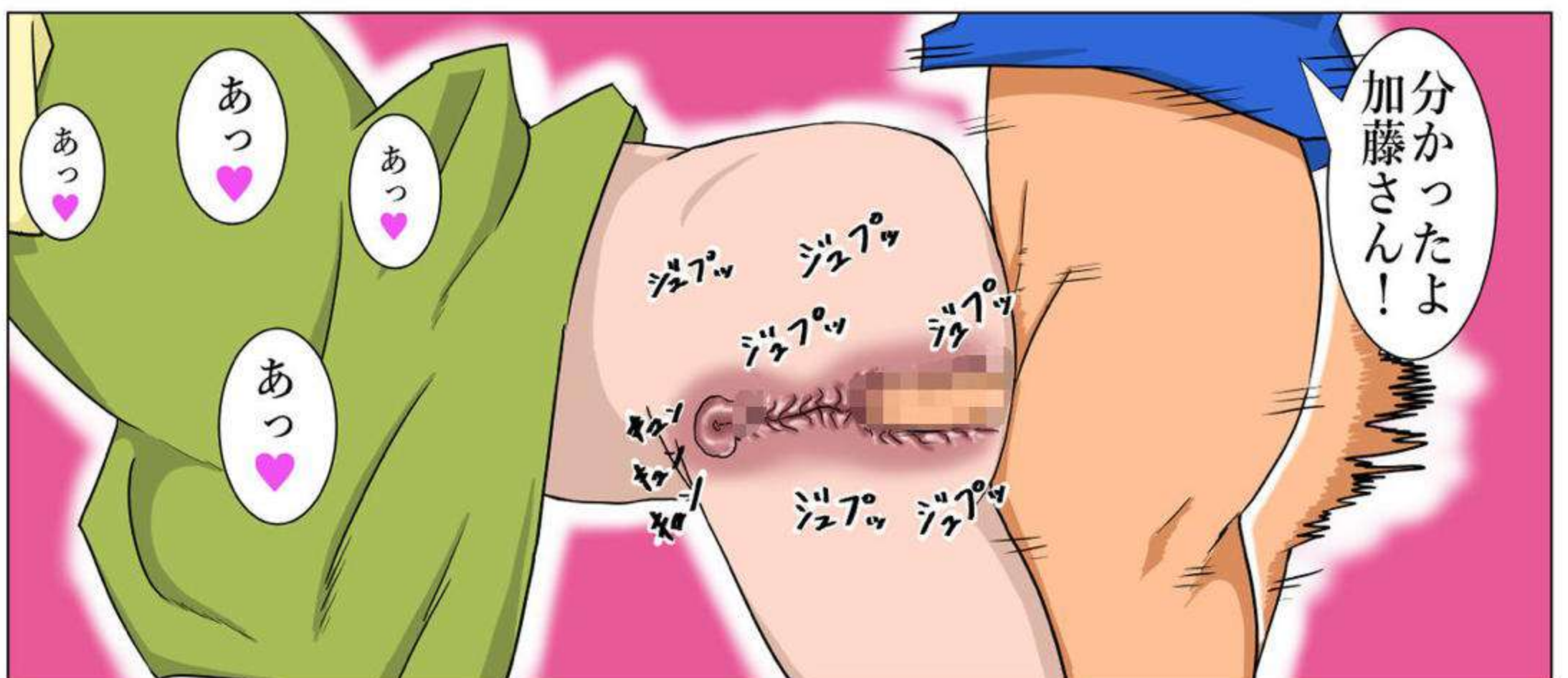


一回目だから  
いいよ!  
出して……



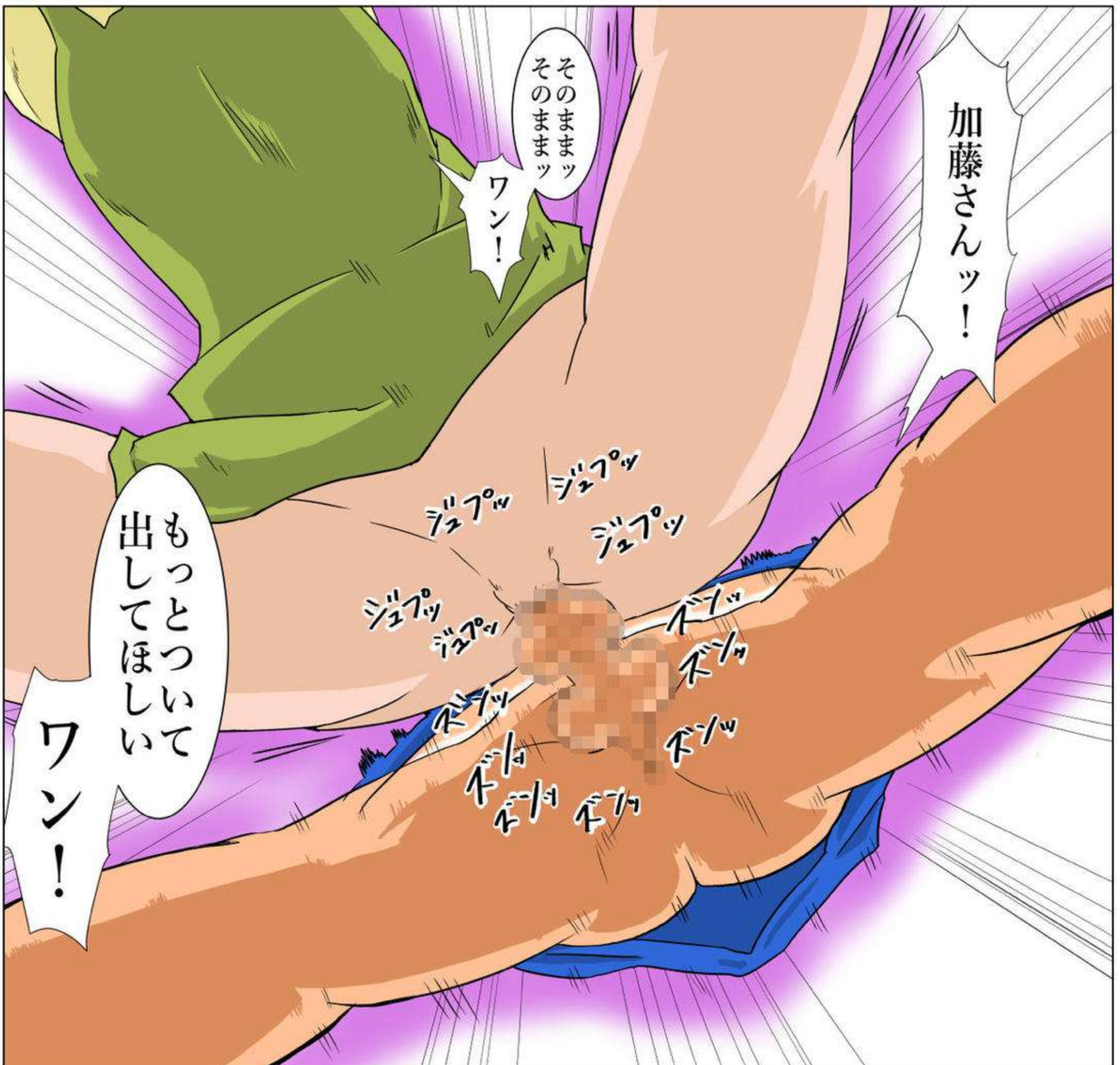
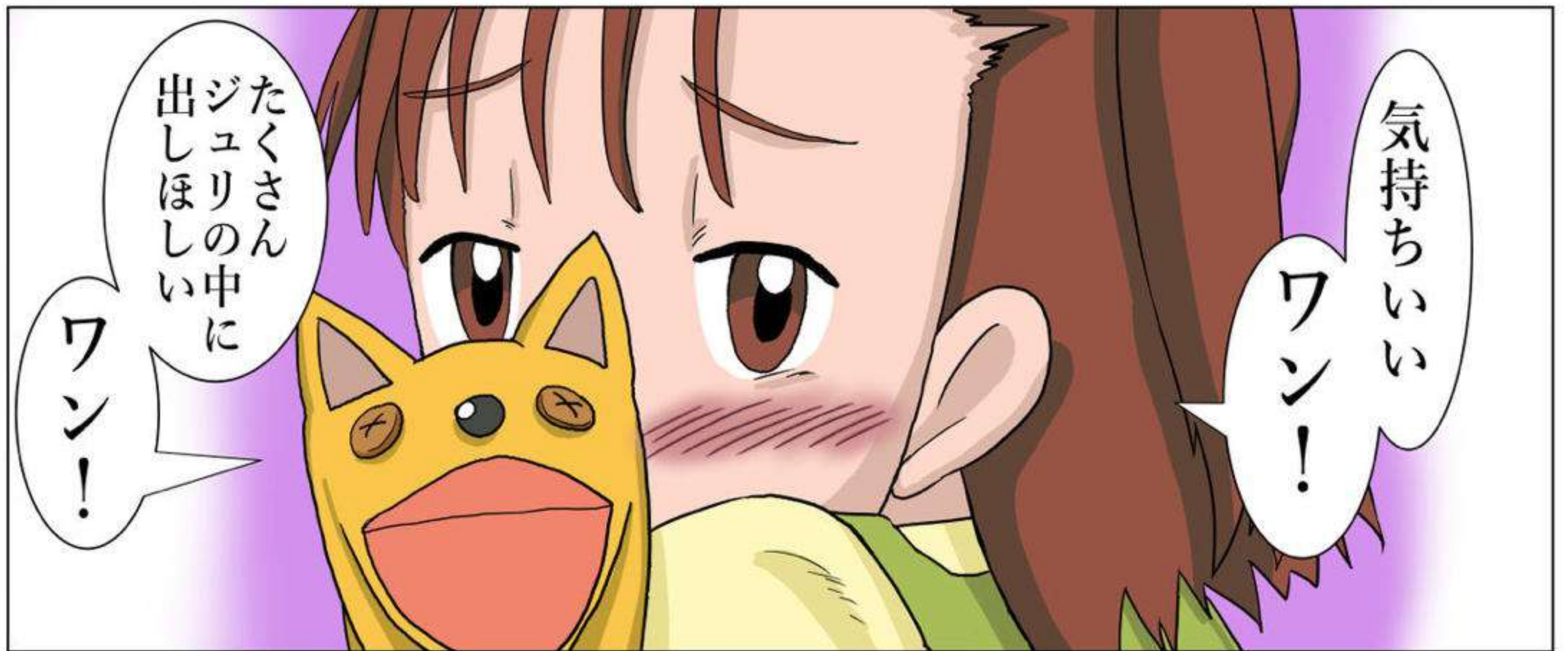
そんなに  
激しくしたら  
すぐに出ちゃうツ!

で、でも!

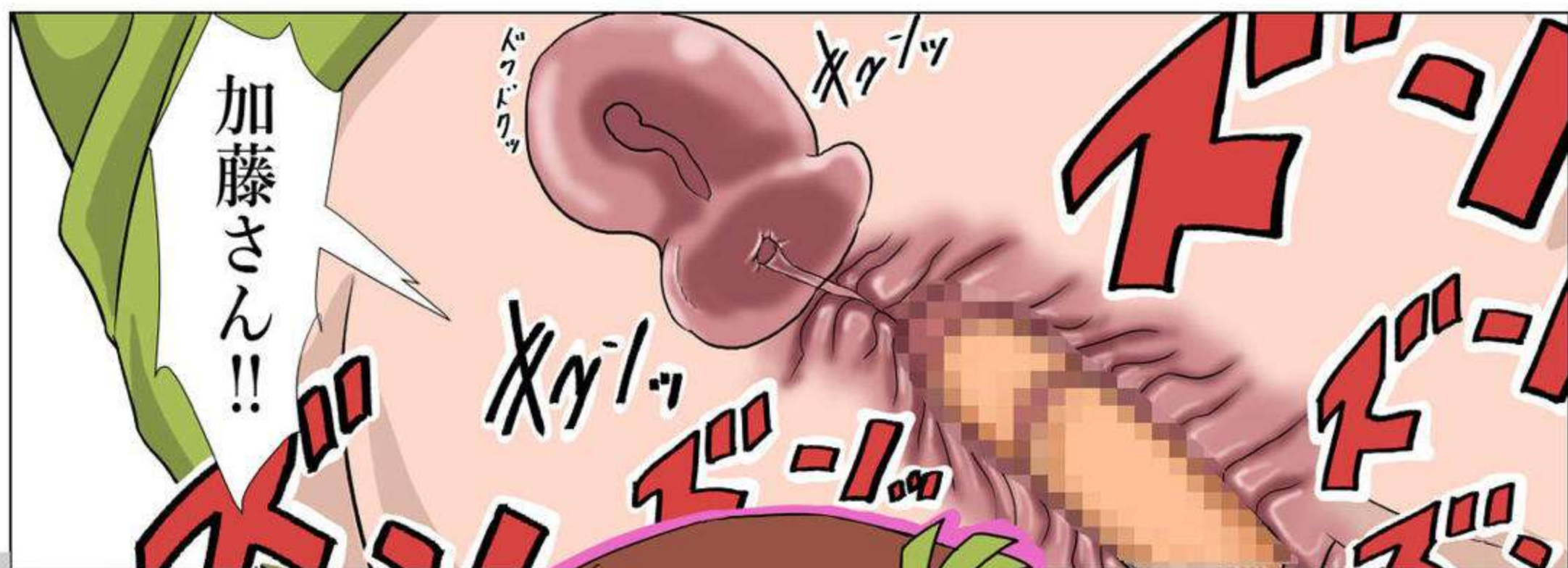
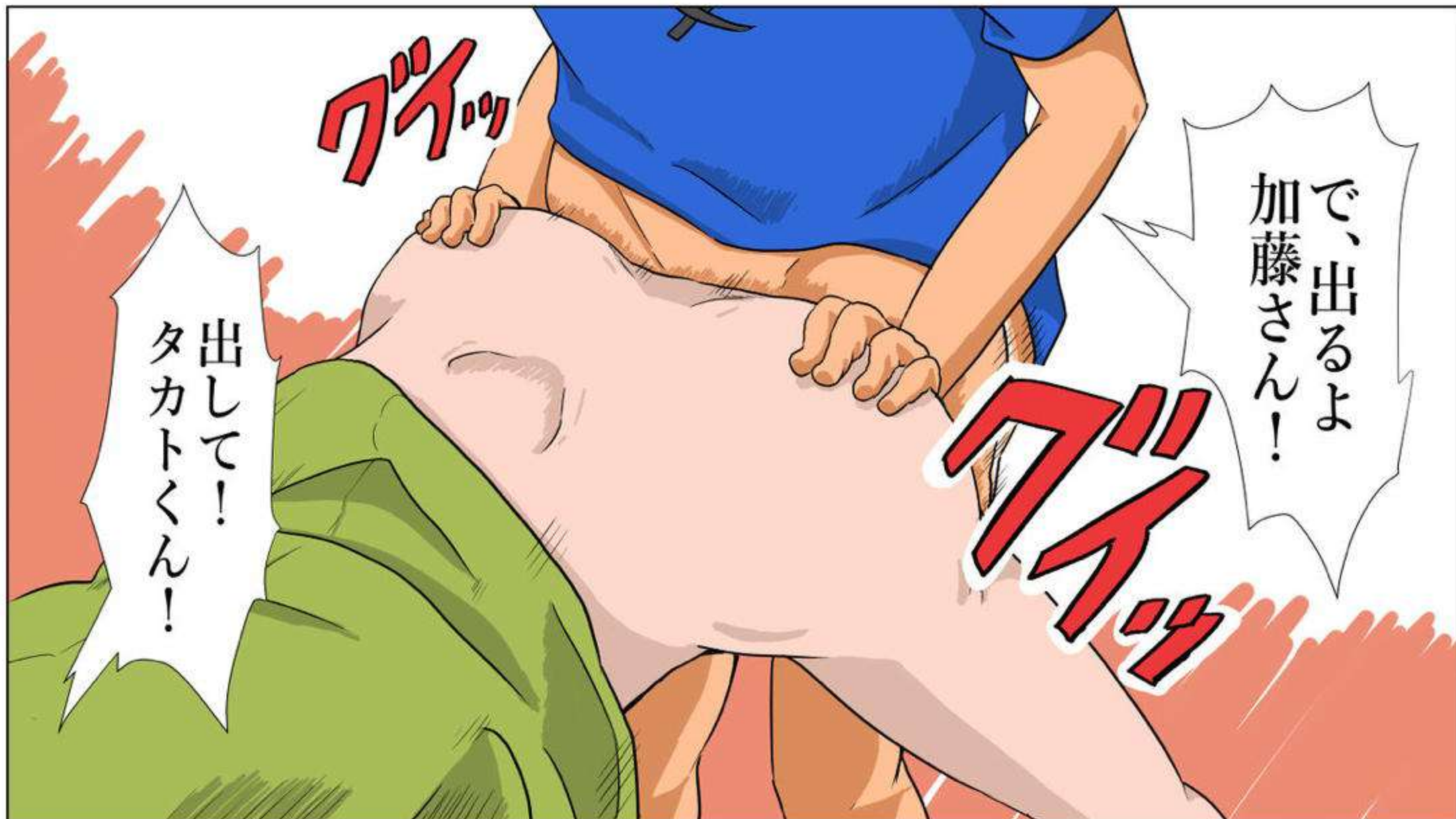


分かったよ  
加藤さん!













どういう  
事なの……

な、なんなの  
これ……







タカトとジュリが  
子作りをしている

分かってるわよ  
そんな事ツ!!



今日もいっぱい  
ジュリの中に  
出してくれて

僕も嬉しい

ワン!



ジュリの中から  
タカトのが  
あんなに……

ルキ

今日も……  
いつからそんな  
関係なのよ  
あの二人……



タカト



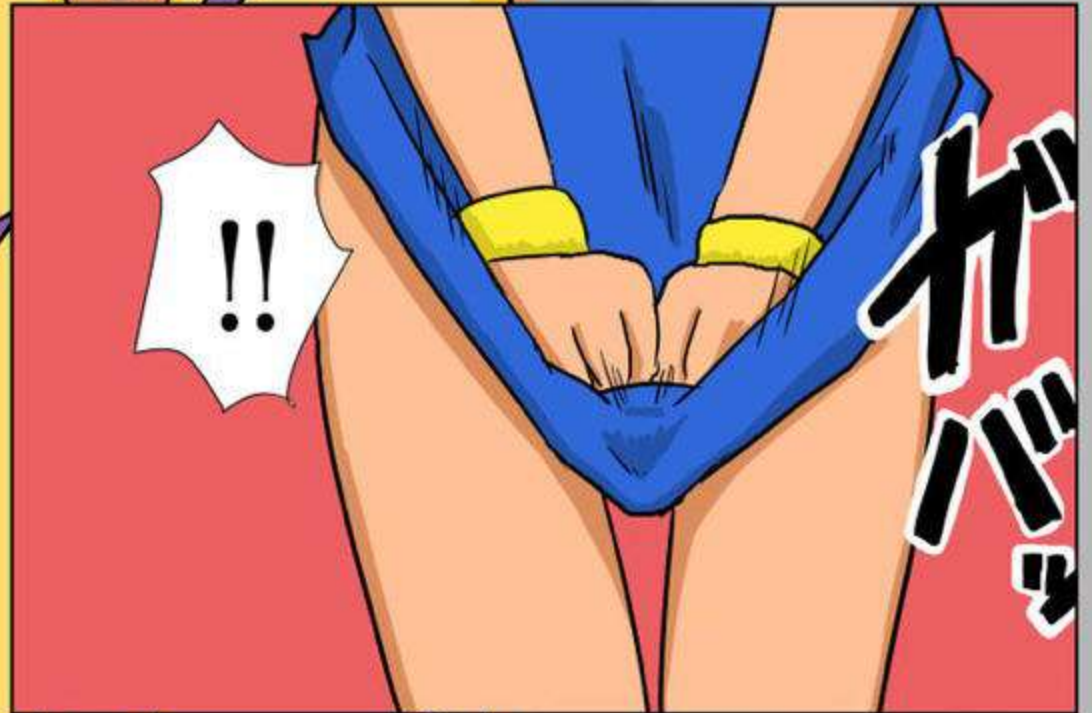
ドラゴン...



ルキ!?



レナモン!?



!!

オハハ





タカト!  
ルキにもその  
子作りをして  
くれないか?

レナモン!?



な、なんだよ  
急にレナモン!



ルキも覗き  
なんて趣味が  
悪いよ!



ち、違うわよ!  
レナモンが  
連れてきたのよ!!

私だって  
二人がこんな事  
してるなんて  
知らなかったわよ!!



こ、これは  
事情があつて……  
僕もその興味が  
あつたし……

ふふっ

なに言つてんの！  
ヘンタイ！ えっち！  
信じられない！！

レナモン！  
もう帰るわよ！

ルキ……

ルキ！  
待つだ！

ワン！

なに——ツ！



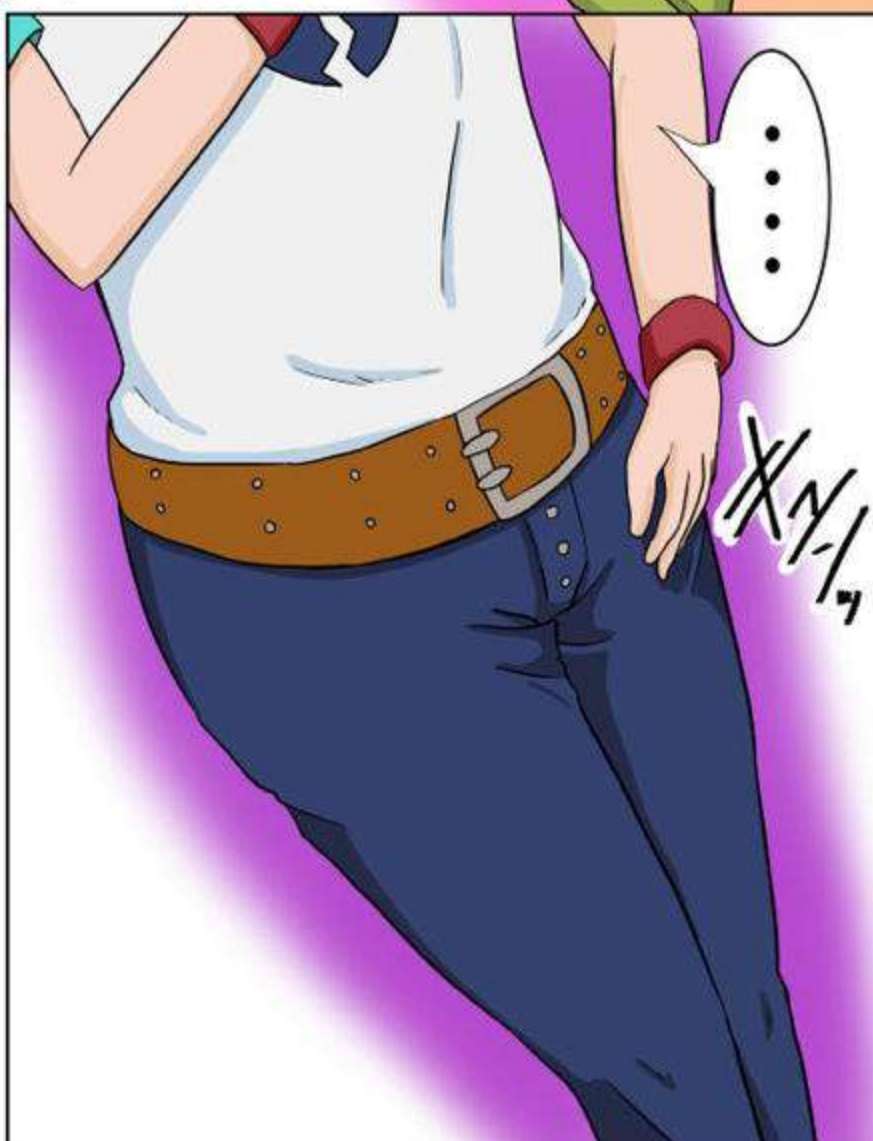
か、加藤さん!?

タカトのここは  
まだ苦しそうだ

ワン!

ジュリー一人では  
満足できなそうだ

ワン!



ジュリーを  
助けてほしい

ワン!

誰か助けて  
ほしい

ワン!



し、仕方ない  
わね……

タ、タカトじゃなくて  
ジュリのため  
……だからねッ！



カキ

フル……

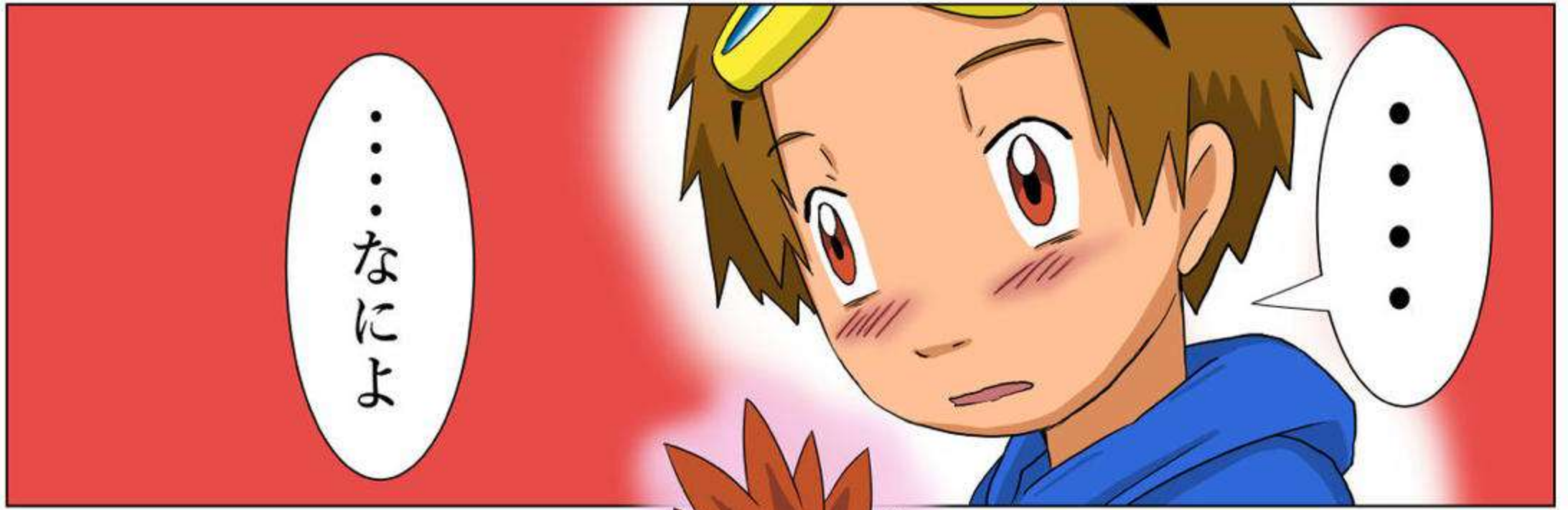
ルキ

レナモンは  
帰って！

……分かった







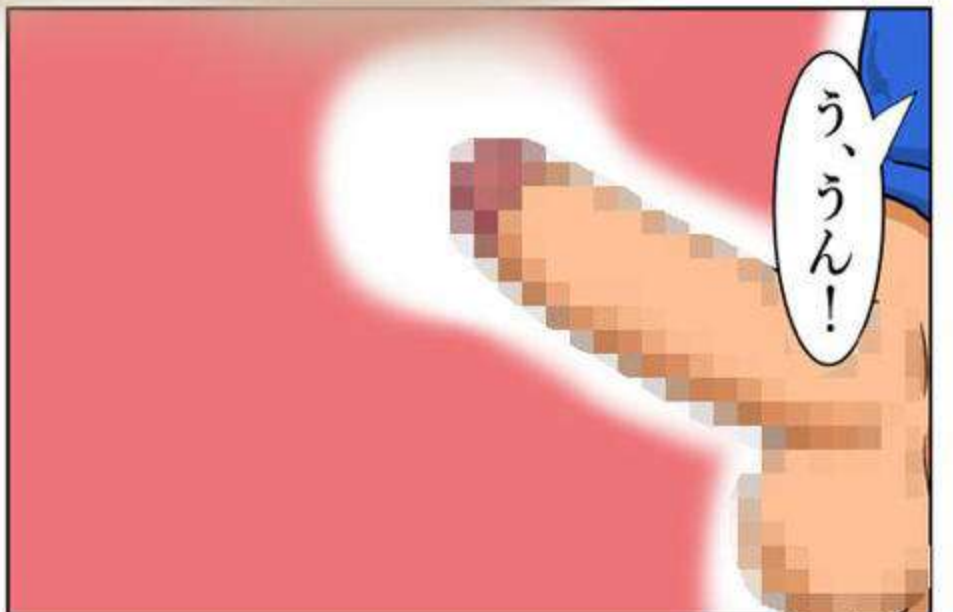
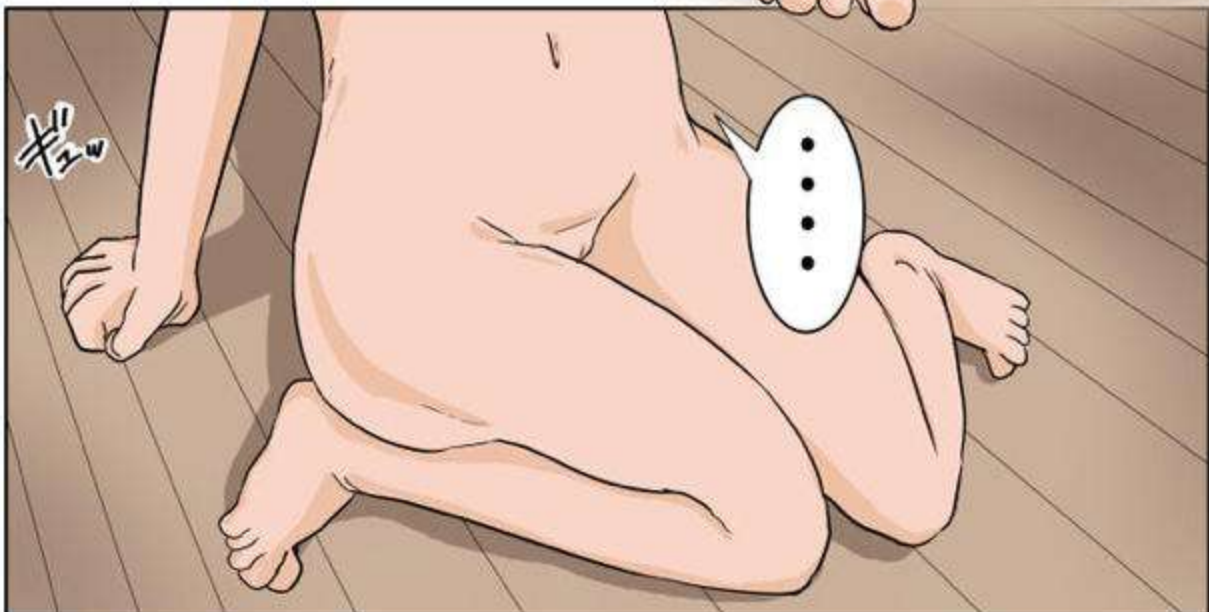
なによ

...



...やさしく  
してよね!

は、はじめて  
なんだから...



う、うん!





ひとまず  
ここをほぐしながら  
濡らさないで!

ズイッ

きやッ

ワン!ワン!ワン!ワン!

んツ?



あれ?

ベェョ

ものすごく  
濡れてピクピクって  
して...た...

ワン?



ルキ、ごめんだ

ワン!

準備万端だった

ワン!

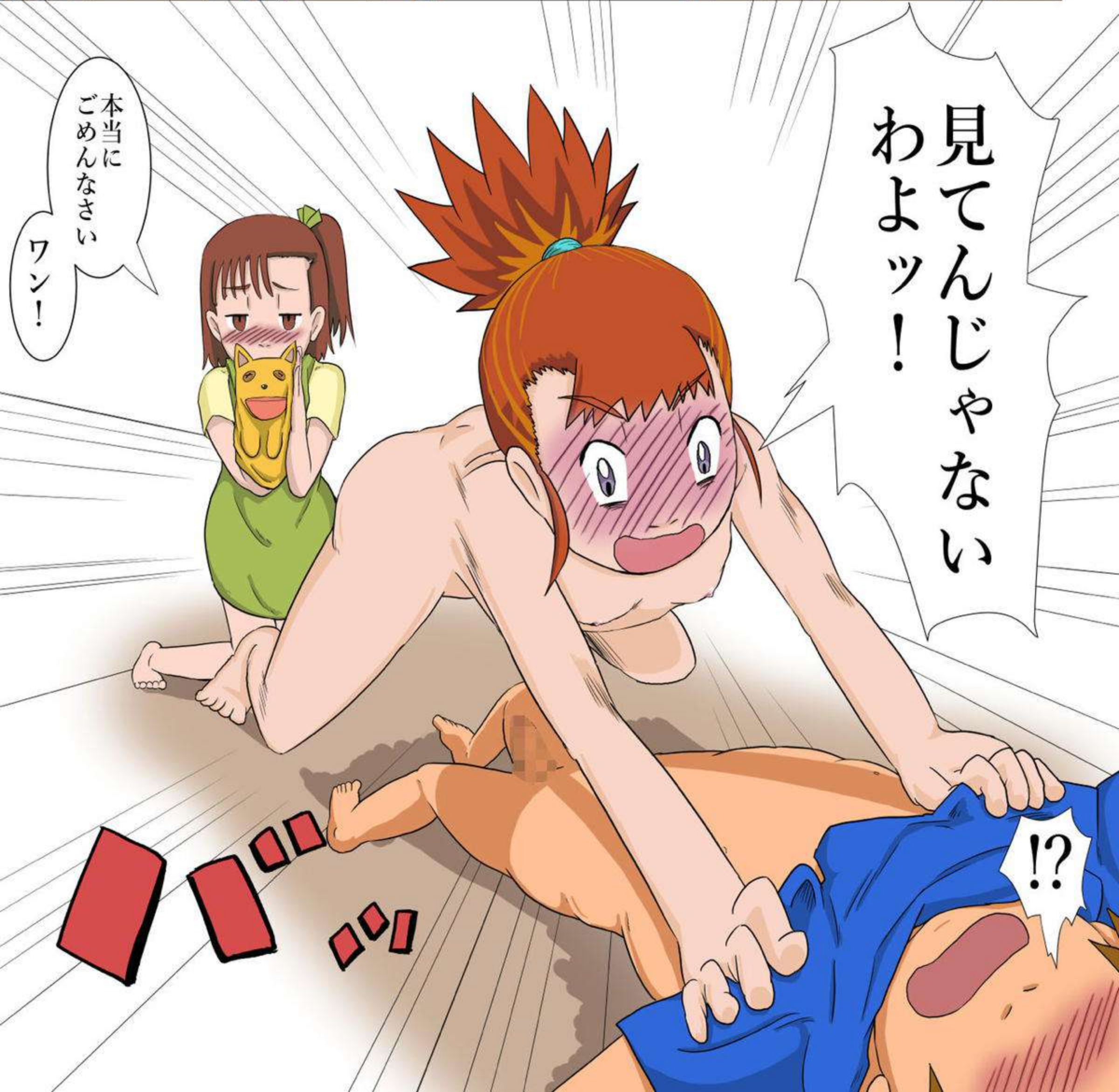


ルキ?





見てんじやない  
わよツ!



本当に  
ごめんなさい

ワン!











好きになつたの!!

ズッ

ズッ  
ズッ

私がタカトを  
好きなの!!

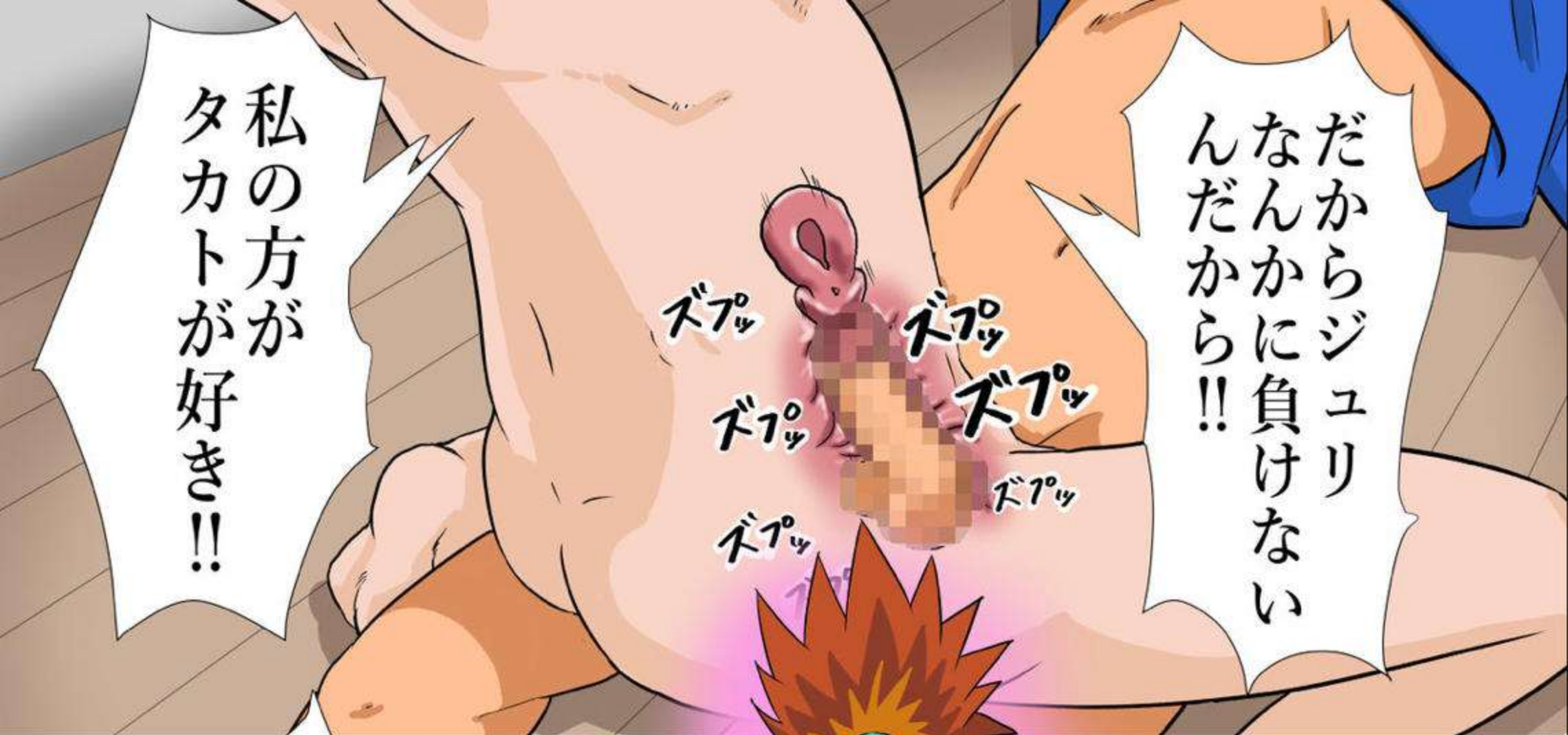
ズッ

ズッ

ズッ







だからジュリ  
なんかには負けない  
んだから!!

私の方が  
タカトが好き!!



だから  
私の中にもツ!!

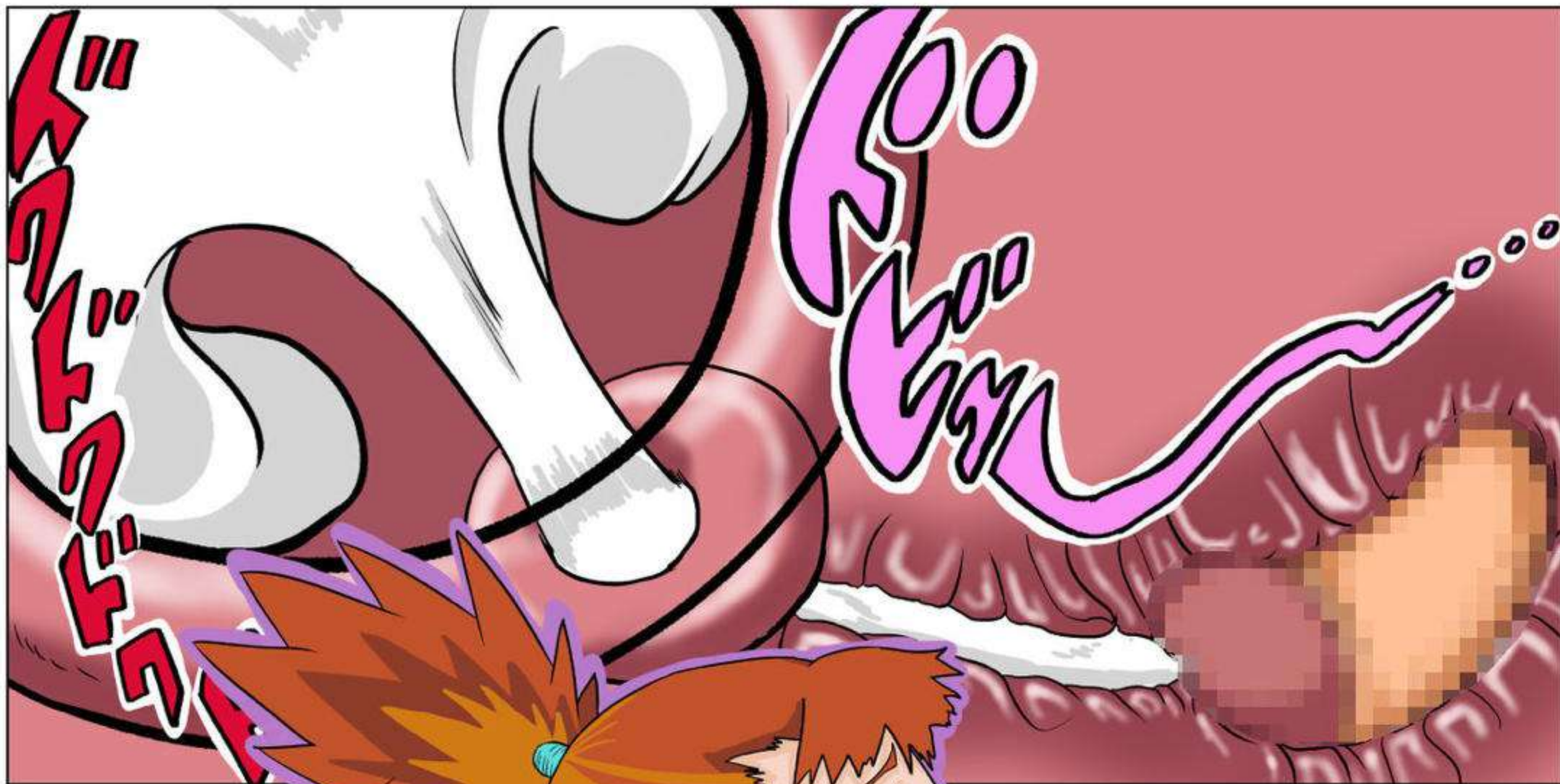
いっばいいいっばいい  
出しなさいよね!!



わ、わかったよ  
出す……

いや、出るよ  
ルキ!





ああ・・・  
♡







ルキ?

どうなの?

えっ?

ズ



ジュリと私どつちが良かったのよ!

そ、それは……



ジュリはタカトのチンチンがほしいだけの女の子だ

ワン!

せいわゆるセフレだ  
ワン!





な、なんなの  
それ!

あなた達  
付き合っ  
てん  
じゃないの!?



私はタカトくんの  
チンチンで出来れば  
それでいいよ♡

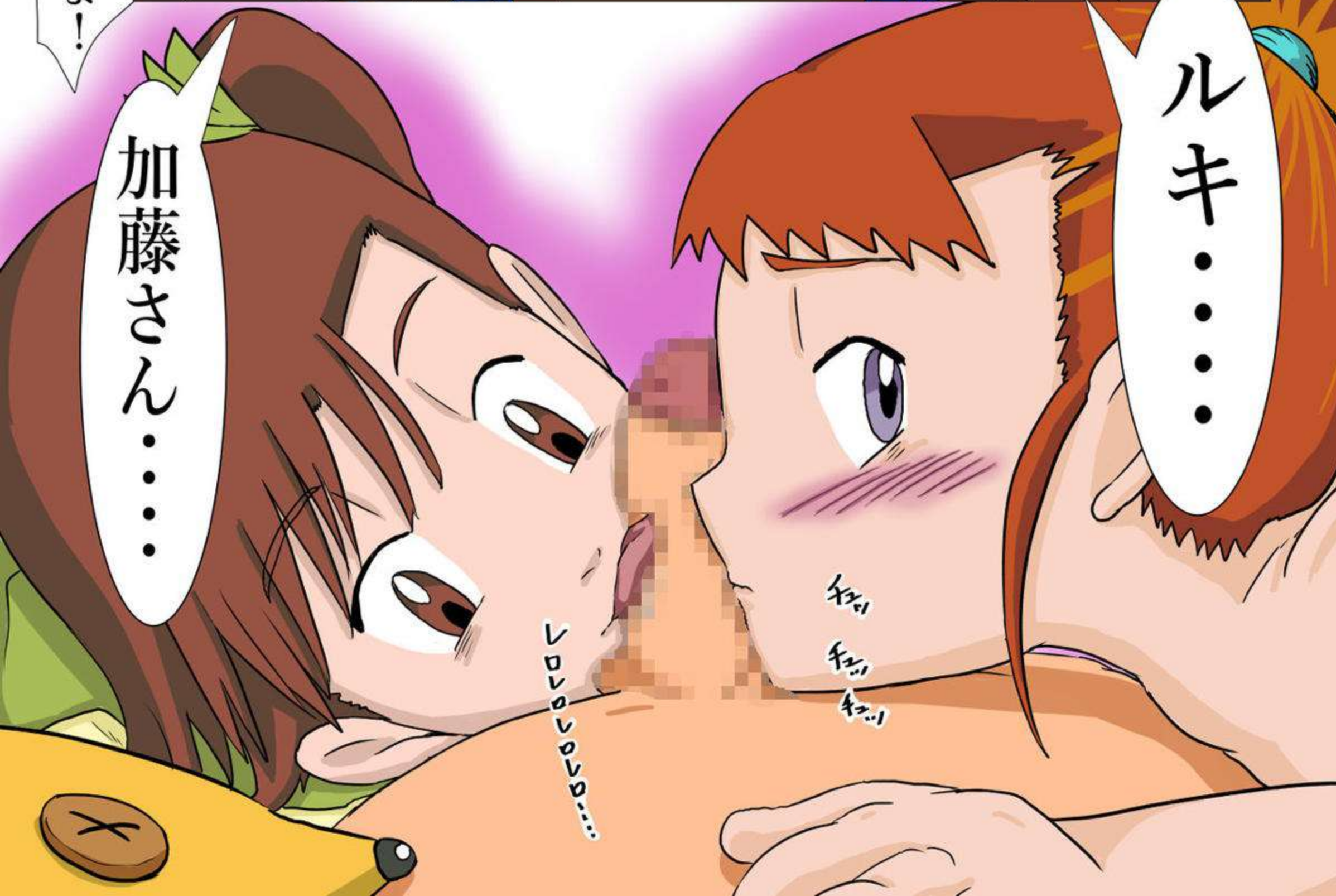
ジュリも  
こう言ってる  
からいいんだ

ワン!

なによ!  
それなら私の  
邪魔しないでよ!

セフレだから  
いいよね♡

良くないわよ!



ルキ……

加藤さん……

知  
知  
知

……